

「雑談・独り言」 最近の出来事から

勝負の世界

ワールドカップ・ブラジル大会、残念ながら日本は敗れました。結果はともかく日本中を沸かせ皆さんも楽しんでたのでは。ザッケローニ監督は敗戦に無念の表情を浮かべながらも、引き際に言い訳や恨み言は一切なかった。外国人ながら「あっぱれ」と言いたい。

日本に昔からのことわざにある「敗軍の将は兵を語らず」戦いに敗れた將軍は兵法について語る資格はない。失敗した者はいさぎよく敗けを認め弁解がましい事を言うべきでない。スポーツの世界は厳しい「勝てば選手が頑張ったから、負ければ監督の責任」と言います。我々経営者も仕事の中で同じことが言えます。

パイプのけむり

先日、ある会の会議が終わり懇親会も早めに終わった為、ブラリ独りで夜の街へ。目の前に昔懐かしい「パイプのけむり」が、木製のドアを開け店内に大人の雰囲気漂う店内。客は、若い男女が一組、酔っ払いのおじさんが一人、サラリーマン風の男性一人と女性の三人連れが一組。

カウンターに座り雰囲気のあるバーテンダーが作ってくれた「宇都宮オリジナルカクテル」ウオッカ&オレンジ

アクティチャレンジ新聞



発行元：アクティチャレンジ

編集：中村 悟志
青木 伸郎
小田 望月
沢田聖恵子

お問い合わせ

info@acty-challenge.com

ISO 9001 認証取得事業所



のリキユールのさっぱりした味わいのカクテルを頂く。本日はピアノの生演奏でスタンダードナンバーからポピュラーミュージックなどお客様のリクエストにお応えいたしますとの事。早速酔った勢いで思いついた曲を次々リクエスト「枯れ葉」「サマータイム」「ベサメムーチョ」「モナリザ」「クセラセラ」「慕情」「ウエストサイドストーリー」「サウンドオブミュージック」「モア」「ジャニーギター」一曲くらいは歌えない歌があるのでは、期待は裏切られた。初老の男性ボーカリストは譜面を見ながらピアノを弾きながら見事に歌いきりました。



一番好きな映画

私は、生涯で見た映画で一番好きな映画は？と聞かれたら、間違いなく「ローマの休日」と答えます。30回位は見たいと思います。監督はウィリアム・



代表取締役社長 中村 雄三

ワイラー、主役はオードリー・ヘプバーン、相手の男優はグレゴリー・ペック。物語は、王女と新聞記者との切ない一日の恋を描いている。テレビの泉や真実の口など、永遠の都と呼ばれたローマの名だたる観光スポットも登場し男女の出会いと別れと言つ月並みな内容ですが、場面、場面の細かい感情、表現のやり取り。清楚で素敵綺麗なオードリー・ヘプバーンと長身でハンサムで、ちよつととぼけた感じのグレゴリー・ペックが大変気に入っています。

私が一番好きな場面は、真実の口に手をつ込んだ。ペックは、本当に手を噛みちぎられたように演じ、ヘプバーンは驚きのあまり、本気で叫び声を上げる場面は新鮮で自然な演技に見え好きな場面の一つです。オードリー・ヘプバーンはこの作品でアカデミー最優秀主演女優賞を受賞した。何回観ても名画は「素晴らしい！」

ACTY WEB SITE <http://www.acty-challenge.com/>

物流の明日へ。
Tomorrow of distribution

株式会社アクティチャレンジ

■本社 千321-0152
栃木県宇都宮市西川田6丁目6番21号
TEL028-680-6411 (24時間年中無休)

■配送センター 千321-0112
栃木県宇都宮市壺坂町656番3
TEL028-666-0501

■整備工場 千321-0112
栃木県宇都宮市壺坂町700番4
TEL028-656-4342

■事業内容 商品・回収品の輸送・配送速報、ルート便、貸切便、チャーター便、トラックレンタカー他
■サポートエリア 関東(栃木県、茨城県、群馬県、埼玉県、神奈川県、東京都、千葉県)または関東近県をはじめ、日本全国へ展開中

今月のオススメ

2月に結婚報告をしました鈴木です。GWに、夫婦で茨城県の那珂湊に行って来ました。那珂湊は新鮮な食材を扱っているお店が多く、GWなので大勢の人でにぎわっていました。

中でもおすすしたいのは、『九楽』というお店です！海鮮丼は新鮮魚介タップリで絶品です！

賞切事業部 鈴木 紀光



九楽

住 所：茨城県ひたちなか市湊本町 18-18

TEL：029-263-2210

定休日 火曜日

営業時間 11:00～20:00 ※ランチあり

ほっと一息…



は何かですが入ったことのないお店を探しては利用してみました。

そして今回第4弾として、待望の『SWEETS Passport』が発刊されました。しかもスイーツだからテイクアウトも使えるそうです。お店数も約40店舗しかも今までの Passport と違い有効期間がなんと約5カ月もあるからまわれる数も増えるはず。

元々、利用している『パテスリーメルシー』さんは、弊社から近くにある『卵明舎』さんの美味しい卵を利用していたり、益子町にある『かぼ茶庵』さんではランチも美味しいですが数種類から選べるスイーツセットもオススメなど普段でも行きたいお店が500円(税別)のワゴンで食べられるから楽しみですよ。

みなさんも Passport を片手に「ほっと一息」を試してみたいかがでしようか。

営業企画部長 青木 伸郎



皆さんにも結構ご利用していらつしやる方多いんじゃないですか？

『LUNCH Passport』シリーズ！今までも宇都宮版が2回、小山・栃木版が1回発行されていますね。私も今まで毎回購入して

自動車の定義を「何らかの動力により自力で走行する車」とし、この定義に当てはめてさかのぼると、その始まりは車輪となります。

紀元前はるか昔、文明が栄えた頃に車輪が発明されました。この車輪からいろいろな車ができたと言われています。紀元前4000年頃のメソポタミア文明では、車輪を用いた戦車があったと言われますが、自力で走行してないので、自動車の起源とは言いにくいものです。

その後、人類は少しでも楽になろうとし馬を利用するようになりました。ここで登場したのが馬車です。馬には迷惑だったと思いますが、人間にはとても都合の良い乗り物が誕生したのです。

日本では馬ではなく牛を使う乗り物のほうが多かったとされています。牛を多く使った理由にはいくつかありますが、「車の誕生」という本では「地形が馬向きでないとか古代の馬が小型とかの理由は不十分、第一の理由は国内の事情より朝鮮にある。日本の国家形成期に馬車の文化に接しえなかったからだ。つまり朝鮮南部に馬車が伝わらなかった。その後の日本の政治・経済条件が馬車が必要としなかった」とあります。

また自力で走行していないので自動車の起源とはいえませんが、以後約200年間という長い間、馬車は利用され続けることになりました。 つづく

整備部業務部長 松橋 寿夫



自動車の歴史(その一)



ワイナリー体験



2014年6月15日午前10時。サッカー日本代表はW杯第一戦目の相手、コートジボワールとの試合が始まる頃、私は山梨県の勝沼ぶどう郷駅に降り立った。私も大きな戦いを控えていた。前日に公益社団法人全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会に参加し、交流会を終えたところで現地の方に美味しいワインのあるお店に連れて行っていただいた。そこで何本ものボトルを開けて飲み比べをした影響もあって当日のフィジカルコンディションは最悪であった。前半16分、日本代表本田選手が有望の先制点を叩き込んだ時、私は勝沼「ぶどうの丘」のバイタルエリアへの進入に成功した。

「ぶどうの丘」はタートヴァンという試験容器を1100円で購入すれば、地下のワインカーブにある約180種類のワインの試飲をし放題であった。初夏の陽気で陽が射すと暑いくらいだったがワインカーブの中はひんやりとしていて過ごしやすかった。赤・白・ロゼと大まかに分かれており、私は赤ワインが好きなので早速赤ワインの試飲を始める。立ち上がりから積極的に攻めるが、あと一步のところまで好みワインに出会えない。20種程試飲したところで休憩をすることに。一度タートヴァンを買えばその日一日は何度でも出入りは自由だという。後半戦の作戦を練って修正し、お土産用の白ワイン側を起点に攻めることにした。白ワインは良くわからないが甘いものが多く、甘すぎないものをチョイスした。

そして再び赤ワインの試飲を始めた後半19分に急激に酔いが回り始めた。続いて同21分には軽い吐き気を催し始めた私は、パワープレイに頼り一つの赤ワインに決めた。それは山梨メルロ&ベリーA 2013という赤ワインで、甲州市のメルローと山梨市のマスカット・ベリーAとベリー・アリカントAがブレンドされたミディアムボディで、飲んだ中で一番自分にしっくりときた(ように感じた)。

ワインが好きな方は、体調を万全にして行かれることをお勧めします。試飲は出来ませんが、通販も出来るみたいですので、プレゼントなどにも是非。

専務取締役 中村 悟志



甲州市勝沼ぶどうの丘
 住所：山梨県甲州市勝沼町菱山 5093
 TEL：0553-44-2111
 URL：http://budounooka.com/

うそのような ホントの話



其の七

高級アイスクリームの代名詞として、日本でも人気が高いハーゲンダッツ。同社の製品は世界45カ国以上に展開しているが、工場があるのは3カ国(4ヶ所)のみ。アメリカのニュージャージー州、同カリフォルニア州、フランスのパリ北部・アラス、そして群馬県高崎市である。

日本ではハーゲンダッツジャパン株式会社が販売しており、群馬工場では日本向け製品の100%を生産している。つまり日本で買えるハーゲンダッツ製品は、すべて群馬県産という事になる。

ハーゲンダッツジャパンはサントリーの関連会社で、群馬工場の生産は、同社にも出資しているタカナシ乳業が受託しているが、ハーゲンダッツ製品のみを生産する専用工場である。

アメリカのブランドで、酪農国デンマークの首都にちなんで命名されたハーゲンダッツ。我々が食べているアイスが群馬県産だったというのはいや意外である。

スタッフ紹介 ☆★毎月スタッフの時事ニュースを盛り沢山掲載。★☆☆



中村 大輔 (社長室室長)

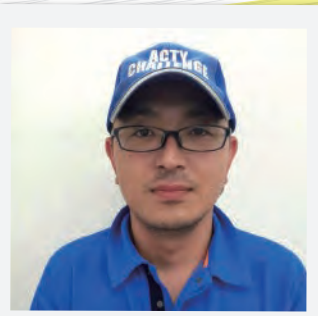
10月22日生まれ A型
趣味: 詩、川柳、史学

ご愛読の皆様。はじめまして。この度、6月1日付で入社しました中村大輔です。

昭和 53 年生まれの今年 36 歳になります。ご存知の方も多いと思いますが、中村社長の実子で、中村専務の兄にあたります。ここに至るまでは、仙台で営業職をしておりました。運送、物流について日々勉強中ですので、何卒、変わらぬご指導頂ければと思います。

休日は 1 人大洗海岸で釣りを楽んでいます♪今の時期はブリの若魚のいなだ、冬はヒラメ等が釣れます。釣った魚は自宅で調理して、妻と一緒に食して楽しんでいます♪冬は、スノボにも行きます!

入社して 4 カ月…慣れてきた中辛い事もありますが、部長達に助けられ、皆さんに励まされて日々楽しんで頑張っていますので、これからもどうぞ宜しくお願い致します!



伊藤 仁 (貸切事業部)

5月3日生まれ O型
趣味: 釣り・スノーボード

各国の企業所有イメージ			
	アメリカ	ドイツ	日本
株主	76%	17%	2.9%
利害関係者全体	24%	83%	97%

会社は誰のもの？

過去の新聞を拝見して、皆様のように面白い記事を書ける自信はありませんが、私なりに、最近気になったことを書かせてもらいます。過去にコンプライアンスという言葉が流行りました。最近ではリスクマネジメント。これからは、コーポレートガバナンスが注目されるのではないのでしょうか？

簡単に説明すれば、コンプライアンスとは法令遵守。リスクマネジメントは各種の危険による不測の損害を最小の費用で効果的に処理するための経営管理手法。コーポレートガバナンスは、企業統治。と、簡単に日本語に置き換えてみましたが、正直、これらの言葉を意味を踏まえて直訳するのは違和感があります。コーポレートガバナンスを追及していくと興味深い意識調査がありました。株式会社における企業所有イメージ、つまり会社は誰のものか?という事です。

左記の表が示すように、日本人は、会社は利害関係者のもの、つまり、社長及び社員のものというイメージが強いようです。

アメリカでは、これと真逆のイメージで、会社は株主のものであくまで株主の利益の為に存在しているというイメージです。表中に含まれるドイツでは、その二元的所有とどちらも浸透しているようです。

法律上、会社法を解釈すると、日本でも本来の所有は株主にあたるのですが、日本では、株主が経営者であったり、最近では、社員の従業員持株制度を導入する会社もあり、社長以下社員利害関係者というイメージが強いのではないのでしょうか。

前記の他国との比較は、法律も違う国家との比較なので一元ではありませんが、昨今、日本企業の海外進出、または買収など、ビジネスも国の枠組みを超えており、法律も意識もグローバル化する必要があるのではないのでしょうか？

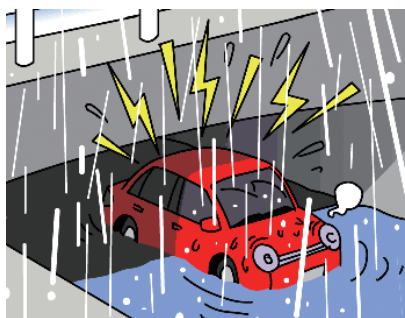
意識の違いで買収が失敗した事例もあるようです。

改めて、会社は誰のものか？

考えてみると働くという意識も変わるのではないのでしょうか？

ここまで、記事を読み返して、社説のよっになつてしまつて、改めて記事を書く難しさを実感致しました。

社長室室長 中村 大輔



営業企画部 山中 祥太

保険 ニュース

最近、ゲリラ豪雨や雹、雷など栃木県内でも異常気象に見舞われる日が続いています。みなさんのところは大丈夫でしょうか。

先日ゲリラ豪雨によって冠水した道路に侵入してしまい、車が水没し取り残されるという事故や、雹によって車のガラスが割れ、ボディがボコボコになってしまったという事故のケースがありました。

このような時に役に立つのが車両保険。いくら運転に自信があっても自然災害となると防ぐのも困難であり、一度でも被害に遭うと多額の修理費がかかってきます。車両保険なら今回のケースのような自然災害も対象になっています。

他にも大雪の影響で自宅のカーポートが雪の重さに耐えきれず、倒壊して車も下敷きになってしまったというような事故のケースがありました。

こちらも同様、車両保険で車の修理を行う形になるのですが、カーポートの倒壊に関しては、火災保険の補償対象になります。

車両保険または火災保険など万が一に備えての保険を検討してみませんか？



保険 ニュース